

# いどばた

幼稚園に通う年中児と1歳のお子さんをおもちの母さんに聞きました。

こちらに引越してきたのに合わせて、長男の途中入園先を決めることにしたのは昨年五月のことでした。

その際ポイントとなったこと、一つ目は通いやすさです。車を持たない我が家の通園手段は、徒歩と自転車に限られます。「バスがあるから」と遠くの幼稚園を選ぶことも考えましたが、保護者会などこちらから出向くことがあること、延長保育を頼んだ場合には帰りのバスが出ないところがあること（実際、今の幼稚園は延長の送迎バスはありません）なども考え、近くの幼稚園を選びました。

二つ目は園の方針です。これは園児の様子を見れば一目瞭然です。いろいろと噂を耳にすることもあるかと思いますが、噂は参考程度にとどめておき、通常保育や運動会などの行事の見学をしつかり行う方がその園の雰囲気、方針をつぶさに感じとることができると思います。長男は泥んこで遊ぶのが大好きな子だったので、汚れなどを気にせず

に遊ばせていただけの園を選びました。預かり時間の長さ、制服の可愛さなど大人としてついつい気になつてしまうことはありますが、「それが子どもにとつてどれだけ重要か？」ということを考え、子どもがのびのびと楽しく過ごせることを重視して答えを出しました。実際に入園してみると、毎日送り迎えをするのでその日の出来事を詳しく先生から伺うことができること、造形に力を入れている園なので行事ごとに園児の作品がいたるところに飾つてあることなど、入るまで気づかなかつた点にも満足しています。ただ、制服登園なのですが、うちの子はものすごく汚すので、園指定のブラウスなどを何着も購入しなければならぬのは、予想外の出費になりました。



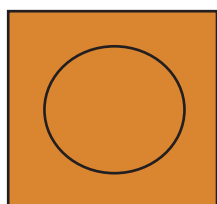
## 楽器を作ろう

～ダンボールのタンバリン～

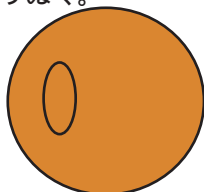
子どもは音の出るものが大好きです。ピアノやオルガンもいいけれど、手作りの楽器もいいものです。身近にあるダンボールを使って、タンバリンを作ってみましょう。クレヨン、マジック等で自由に色をつけたり、折り紙を貼ったり、親子で楽器作りを楽しんでください。

材料 ダンボール（白ボール）、鈴（4、5個）、ひも又はリボン

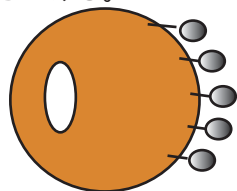
ダンボールを円形に切り抜く。



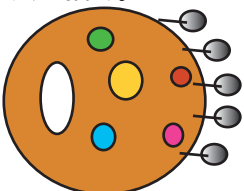
手で握れるように穴をくりぬく。



一定の間に4、5カ所穴をあけてひもで鈴をぶらさげる。



フェルトペン等で自由に絵を描く。



## 絵本の紹介

ことばっておもしろいですね。リズムがあることばは子どもの心によく響きます。くり返して聞くうちにいつの間にか覚えてしまい、遊びながら楽しそうに口ずさんでいることもあります。ことばのもつ力はほんとうに不思議です。 子育て支援担当 石川 克子

### 『おおきなかぶ』（ロシア民話）

内田 莉沙子 再話  
佐藤 忠良 画  
福音館書店

大きく育ったかぶのお話です。おじいさんが力いっぱい抜こうとするのですが、なかなか抜けません。おばあさん、孫、いぬ、ねこ、と次々に呼んできて引っぱります。「うんとこしょ、どっこいしょ」のくり返しのことばが魅力的です。

### 『おさんぽ ぽい ぽい』

角野 栄子 作  
井上 洋介 絵  
福音館書店

お父さんとお母さんとイッポくんがおさんにでかけます。「おさんぽ ぽい ぽい」のリズムで歩いていくと大きな木に出会いました。イッポくんが「ぼく木になりたいなあ」。3人とも木になりました。そこへ「おさんぽ ぽいぽい」と誰かがやってきましたよ。

